

R8 年度 ACC 実地研修 HIV 看護専門コース

実習要項

1. 目的

HIV 感染症看護に関する専門的な講義と、入院や外来での療養支援の実習を通して、包括的な患者支援の実践に必要な知識とスキルの習得を目指す。また、院内外の多職種と協働し、チーム医療の要として機能する HIV 看護師の役割や活動について理解を深める。

2. 目標

- 1) HIV 感染症看護の専門的な知識の習得
- 2) 包括的な患者支援の実践に必要な知識とスキルの習得
- 3) 院内外の多職種と協働し、チーム医療の要として機能する HIV 看護師の役割の理解

3. 期間と場所

3.1. 研修期間

HIV 看護専門コースは、1. オンデマンド講義動画視聴、2. 臨床実習、3. 研修修了報告会の3つで構成されています。

<前期日程>

1. オンデマンド講義動画視聴 9月1日(火)～9月30日(水) 24時まで
2. 臨床実習 10月19日(月)～10月21日(水) 8時30分～17時15分
3. 研修修了報告会(オンライン) 11月16日(月) 14時～16時

<後期日程>

1. オンデマンド講義動画視聴 12月1日(火)～R9年1月4日(月) 24時まで
2. 臨床実習 R9年1月18日(月)～1月20日(水)
8時30分～17時15分
3. 研修修了報告会(オンライン) R9年2月1日(月) 14時～16時

3.2. 場所

講義動画の視聴、研修修了報告会・・・各施設または個人の通信環境のある部屋
臨床実習・・・国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター

4. 研修内容

4-1. 講義動画による学習

- ・8 講義あります。動画のステータスが完了になるよう、最後まで再生をお願いいたします。
- ・各講義について学習した内容を入力してください。(200 字程度)

提出期限：視聴開始から～9 月 30 日（水）24 時まで

4.2. 臨床実習前、事前提出物

- ・事前に提出していただく書類があります。

以下 3 点の PDF ファイルを一括にして、電子メールに添付して送付ください。

フォルダ名は、HIV 看護専門コース 2026 前期（または後期）事前 氏名_____。

(1) 病院実習誓約書（別紙 2）

(2) HIV 看護支援技術経験表（様式 2）

(3) ケースレポート（様式 3）※各自でパスワードを設定してください。

- ・提出期限：前期・・・10 月 5 日（日）17 時まで

後期・・・R9 年 1 月 4 日（月）17 時まで

<各書類の記入方法>

(1) 病院実習誓約書（フローチャートに従ってご記載ください）

(2) HIV 看護支援技術経験表（様式 2）

HIV 感染看護支援技術 1. 初診時の対応、2. 患者教育、3. 服薬支援、4. サポート形成支援、5. 連携・調整で構成されています。

これまでの経験について研修受講前の欄に当てはまる数字をご記入ください。

実施したことがある・・・2

見学および演習をおこなった・・・1

見学および演習もおこなわなかった・・・0

(3) ケースレポート（様式 3）

自施設の症例を基にレポート作成の手引きを参考に作成してください。

※実習前にケース選定やまとめ方についてご提案することがあります。

4.3. 臨床実習

(1) 用意するもの

白衣、靴、実習期間中に使用するサージカルマスク・N95 マスク、自施設職員証
パソコンの貸与、使用できる Wi-Fi がありません。必要であれば各自でご用意ください。

(2) 日々の実習記録（様式 4）

実習での振り返り、学習したことを記録して、翌日の朝までにプリントアウトして提出してください。

(3) 実習プログラム

*1日目は8時半に「治療・研究開発センター外来」前のロビーにお越しください。

| | 実習1日目 | 実習2日目 | 実習3日目 |
|----|---|--|---|
| 午前 | 8:30-8:40 (医療情報室) 専門外来前ロビー集合、 ロッカー・カードキー貸与 8:40-9:30 (調整職) 研修オリエンテーション 9:30-12:00 一外来・病棟— シャドーイング (12:00-13:00 休憩時間) | 8:35-8:50 (15分程度) 包括外来 MTG@包括外来 8:50-9:00 振り返りと目標確認 (調整職) 9:00-14:00 シャドーイング (12:00-13:00 休憩時間) | 8:30-9:00 (調整職) 患者教育演習振り返り 看護支援技術経験表 9:05-9:30 (HIV-CN) 包括外来 MTG@包括外来 9:30-14:15 シャドーイング (12:00-13:00 休憩時間) |
| 午後 | 13:00-13:55 救済医療講義 (患者支援調整職) 14:00-15:00 カルテミーティング 15:00-15:30 受診継続支援カンファレンス 15:30-16:00 患者教育演習 16:00— 実習記録の作成 ケースレポート作成 | 14:30-15:30 外来・入院カンファレンス 16:00— 実習記録の作成 ケースレポートの作成 | 15:00-15:30 (HIV-CN) 事例検討カンファレンス 15:30-16:00 実習評価と振り返り (様式4) 16:00— 実習記録の作成・提出 HIV看護支援技術経験表提出 |

(4) 実習修了後の提出書類

- ・HIV看護支援技術経験表 (様式2)

実習で習得した知識や経験した技術について、下記の数値をご記入してください。

見学および演習をおこなった・・・1

見学および演習もおこなわなかった・・・0

5. 修了報告会

今後の実践に活かすために事例検討、実習の学び、今後のアクションプランについて発表する。

5.1. 方法

Microsoft Teams によるオンライン

参加メンバー：ACC 調整職・NHO 大阪医療センターHIV-CN 研修担当者、指導者

5.2. プログラム

司会：研修生

時間：研修生1名につき持ち時間1時間

1. ケースレポート発表
2. 研修全体の振り返りとアクションプラン発表
3. 総評

6. 専門コース研修修了認定について

6.1. 提出書類

- ・様式2～5のPDFファイルを一括にして、電子メールに添付して送付ください。
- ・フォルダ名：HIV看護専門コース2026前期（または後期）修了 氏名
- ・受講後レポートは、学習システムで入力し、提出してください。

提出期限：前期 11月30日（月）12時まで

後期 R9年2月15日（月）12時まで

6.2. 研修修了証の判定

選考員：ACC調整職、NHO大阪医療センターHIV-CN研修担当者、実習指導者

書類提出完了後、2週間以内に判定会議のうえ、研修修了認定の可否を決定いたします。

修了認定者には、修了証発行の旨をメールでご連絡いたします。

修了証は学習システムから各自でダウンロードし、保管してください。

7. 様式一覧

別紙2 病院実習誓約書

様式1 講義動画視聴学習レポート（システムに入力となります）

様式2 HIV看護支援技術経験表

様式3 ケースレポート

様式4 日々の実習記録

様式5 評価表

書類提出先：Mail:seminar@jihs.go.jp

【問合せ先】国立健康危機管理研究機構

国立国際医療研究センター

エイズ治療・研究開発センター

医療情報室 研修企画係